

# もがみがわ 情報局



このたび、メダカ保全活動が20周年、NPO法人家根合生態系保全活動センターが設立15周年を迎えられました。

現在では土地改良法が改正され、事業地区内に生息する生物や環境に配慮した事業設計が義務付けられておりますが、家根合地区では法改正前からこの保全活動を実施されておりました。

ほ場整備によって水路がなくなりメダカの棲みかもなくなることから平成11年よりメダカ保全活動が始まり、平成15年にNPO法人が設立されました。そして、現在までメダカ保全池の造成、管理、小学生の農作業体験や環境学習、メダカ米の製造販売など様々なメダカ保全活動が行われております。



最上川土地改良区では魚の学習会やメダカ米の田植え体験で参加させていただきました。



↑平成17年に家根合に造成されたメダカ保全池です。重機による工事以外は全て地元住民によって施工されました。

## メダカ保全池



↑平成31年現在のメダカ保全池メダカ達が元気に泳ぐ姿も確認できます。